

2023年6月3日

健常人ボランティアの募集（臨床研究に関する情報）

千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部では、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の妥当性や倫理性、患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の承認を得て実施されます。本研究に関するお問い合わせは、以下の「連絡先」へご照会ください。

<研究課題名> 健常人の呼吸筋力評価におけるマウスピースとフェイスマスクの比較試験

<研究責任者> 千葉大学医学部附属病院リハビリテーション科 診療教授 村田淳

<研究目的> 一般的に、神経筋疾患における呼吸機能検査は、マウスピースをくわえて行われるため、口周囲の筋力低下を生じる神経筋疾患では、空気漏れを生じ検査精度低下を招くことがあります。そこで、本研究では、神経筋疾患患者への予備試験として、健常人における呼吸筋力をマウスピースと口全体を覆うフェイスマスクを用いて比較し、フェイスマスク評価の有用性と実現性を検証することを目的とします。最終的には、本研究の結果が、神経筋疾患における呼吸機能検査や診断精度向上に繋がる事に期待しております。



<研究期間> 観察研究倫理審査委員会承認日～2024年7月31日

<研究方法>

●募集対象となる方

- ・同意取得時において年齢が満18歳以上の日本国籍を有する健常人
(顔面や頭頸部、呼吸器疾患、神経筋疾患をお持ちの方は除かせて頂きます。)

●本研究の手順

この研究では、呼吸筋力（最大吸気圧と最大呼気圧）と呼吸機能（努力性肺活量、肺活量1秒量、1秒率）を測定項目とします。計2日間行い、初日はマウスピース、別日はフェイスマスクを用いて、息を吸うまたは吐くといった運動を繰り返し、各々2回ずつ測定します。



左図：マウスピースを接続した呼吸筋力測定器 右図：フェイスマスク

<費用負担>本研究に関わる費用負担または謝礼はございません。

<連絡先>

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 0432227171 (内線：6428)

千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士 奈良猛